

副センター長就任の挨拶

総合情報基盤センター 副センター長
工学系研究科 教授
松前 進

昨年 10 月に副センター長となりました、工学系研究科の松前です。

このたび、前任の渡辺健次先生から副センター長を引き継いだ形になり、大きなプレッシャーを感じておりますが、どうぞよろしく願いいたします。

本センターの目的は、本学における「学術情報を支える基幹情報システムを統括する」と「学術情報環境の整備推進及び電子図書館機能を充実させる」ことです。実は、私は 5 年前に理工学部教員として本学に着任した新参者(?)でございます。しかし、本学着任後すぐにセンター運用委員会委員として、また、センター大演習室で授業を行う教員として、本センターとは身近に関わってまいりました。この間、システム更新やシステム導入などの事例をみてきましたが、センタースタッフおよび関係者の皆様のご尽力により、センターの目的に沿って着実に環境が改善・進歩してきたと感じています。これからも同様な、高いレベルでのセンター活動が継続できるよう、副センター長として頑張ればと考えております。

私自身についても少し述べてさせていただきますと、私の専門分野は「計算機アルゴリズム」で、特に「並列分散計算機環境におけるアルゴリズム」を研究してきました。名前だけ聞けば、センター業務と関係がありそうに聞こえるかもしれませんが、直接的な関係はありません。私の研究内容は理論的なものが中心で、問題が解ける/解けないといった、数学寄りのテーマを扱ってきました。今回、副センター長を拝命しセンター業務に関わる機会を得ましたので、今後はコンピュータネットワークやネットワークセキュリティなどに関する研究も出来ればと考えております。

最後になりましたが、副センター長としてセンター長を補佐しつつ、皆様からのご期待、ご要望にセンターとしてお応えできるよう、微力ながら努力させていただきたいと考えています。今後ともよろしく願い申し上げます。